

2024.08.02 令和6年度第1回研修会：美保テクノス株式会社のBIM技術を活用した設計・施工の取組研修を開催しました

- ◆開催日時 : 2024年8月2日(金) 14:00-15:30
- ◆場所 : 美保テクノス株式会社(米子市昭和町25)
- ◆テーマ : BIM技術を活用した設計・施工の取組
- ◆講師 : 美保テクノス株式会社 BIM戦略部 吉井様、坂本様
- ◆参加者数 : 10社、20名
- ◆開催日程

14:00-14:05	主催者あいさつ	鶴石会長
14:05-14:15	美保テクノス(株)あいさつ	野津会長
14:15-15:00	講演「BIMを活用した設計・施工の取組」 講演「BIMを活用した社屋について」	吉井様 坂本様
15:00-15:30	BIMを活用して新築された社屋の見学	吉井様、坂本様

◆研修概要

2023年8月に竣工した美保テクノス(株)新社屋のBIM技術を活用した設計・施工の取組について、BIMの導入の経緯、メリット・デメリット、美保テクノスの目指すBIM等を説明していただき、質疑応答後、新社屋を見学させていただきました。

人材不足、働き方改革推進などの課題がある建設業界は、建設DX・BIMへの取り組みが避けられない状況です。そのような中、この度の研修は参加者にとってとても有意義で、参考になるものでした。

◆研修状況

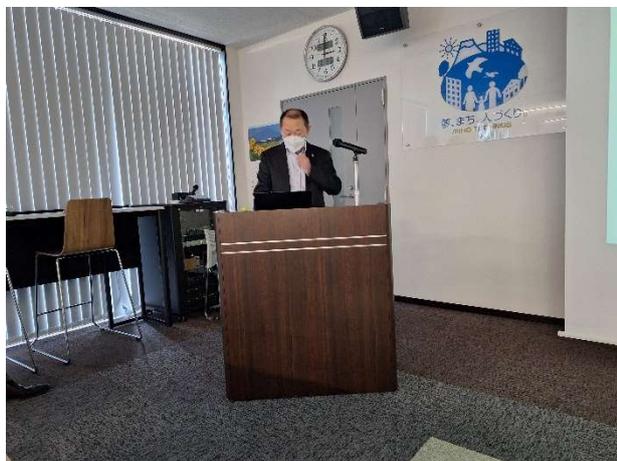
	
開会のあいさつ 当会 鶴石会長	美保テクノス(株) 野津会長あいさつ



研修の様子



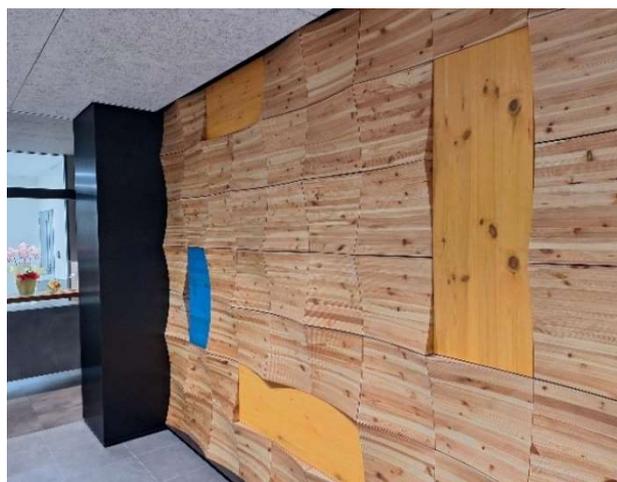
美保テクノス（株） 吉井講師



美保テクノス（株） 坂本講師



BIM を活用して新築された社屋の見学



BIM を活用して新築された社屋の見学

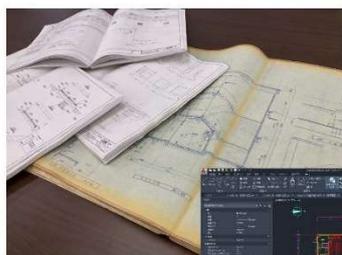


閉会のあいさつ 当会 植木副会長

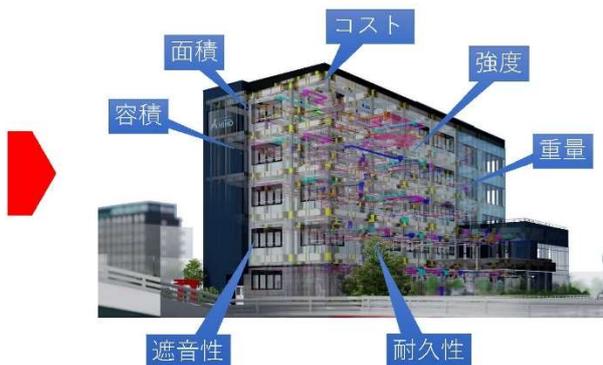
Autodesk Design & Make Summit

• BIMとは

BIMとは『Building Information Modeling』の略で、**建築情報を従来の紙の図面ではなく、三次元のモデルにより可視化すると共に、さらにその三次元モデルに建築に関する様々な情報を付与し、必要に応じて確認・出力することができる建築情報データベース**、と定義づけられています。BIMによる設計手法とは、従来の「図面」という「2次元線分の集合体+文字」による設計情報の伝達ではなく、壁、建具、床などの「建築情報を保持した3次元オブジェクト」を仮想空間内に配置し、仮想空間に実際に仮想建築物を建て、設計及び建築の情報を伝達・表現します。なお、仮想空間に建てられた仮想建築物をデジタルツインと呼び、現実空間で建物を建てる前に収まりなどの確認や施工シミュレーションを行うことができます。



【CAD (Computer Aided Design)】



【BIM (Building Information Modeling)】



美保テクノスのBIM

• Full-BIM への変革

<鳥取県西部総合事務所新棟・米子市役所靴町庁舎整備等事業>
住所：鳥取県米子市靴町1丁目
用途：合同庁舎 (PFI事業)
規模：延床面積：3,600㎡ 4階
構造：鉄骨造
工期：2022年4月着工
2023年9月竣工 SPC発注 設計JV・施工JV

R3・R4年度の国交省BIMモデル事業採択案件。
鳥取県が実施するPFI事業のうち、県内事業者である美保テクノスが代表企業を務める初めてのケース。県内における今後のPFI事業の試金石として注目されている事業でもあります。

第1回



<美保テクノス(株)新築工事>
住所：鳥取県米子市昭和町
用途：事務所
規模：延床面積：3,344㎡ 5階
構造：鉄骨造
工期：2022年4月着工
2023年6月竣工
美保テクノス設計施工

美保テクノス(株)本社の53年ぶりの建替工事。
FULL-BIMの取組だけでなく、鳥取県内初のZEB-ready認証。米子市との防災協定、BCP対応、完全非接触型出入管理など様々な新技術を採用しています。

